

令和元年9月30日



広報資料

【問い合わせ先】

第一管区海上保安本部交通部

安全対策課長 植田 聖純

TEL 0134-27-0118 (内線 2640)

秋の釣りシーズン、今年も事故が増加中！

～ 気象・海象の判断と足元確認 ～

秋は釣り事故が多発する季節ですが、去年は、北海道沿岸において釣り中に11人が事故に遭い、その8割(9人)が海中転落し4人が亡くなっています。

第一管区海上保安本部では、今秋も釣り人に対し、「気象・海象の適切な判断」のほか、「足元、後方の確認」、「夜釣りは照明器具の装備」など海中転落による事故の防止を重点とした、活動を展開します。

1 釣り中の事故発生状況

マリンレジャーに伴う釣り中の事故は、北海道各地で発生しており、過去10年間における事故者数は195人です。また、秋季(10月～11月)は事故者数が58人と特に多くなっています。

【資料1】

事故の形態では、海中転落が48人(83%)と最多で、岸壁、防波堤、消波ブロックなど人工構造物からの転落が多い状況です。

【資料2、3】

海中転落者48人のうち、20人(42%)は死亡・行方不明者となっています。また、死者・行方不明者のうち18人はライフジャケットを着用していません。

【資料4】

2 釣り中の事故対策

釣り中の事故の8割が、海中転落事故であることから、「気象・海象の適切な判断」のほか、「足元、後方の確認」、「夜釣りは照明器具の装備」など海中転落の防止を重点とした活動を展開します。

更に、海中転落した場合でも、早期の通報等により救助される可能性が高まることから「複数行動の励行」及び「ライフジャケットの着用徹底」についてもあわせて呼びかけます。

釣り中の事故 月別発生状況【H21-H30】

事故総数：195人

(人)

40

35

30

25

20

15

10

5

0

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

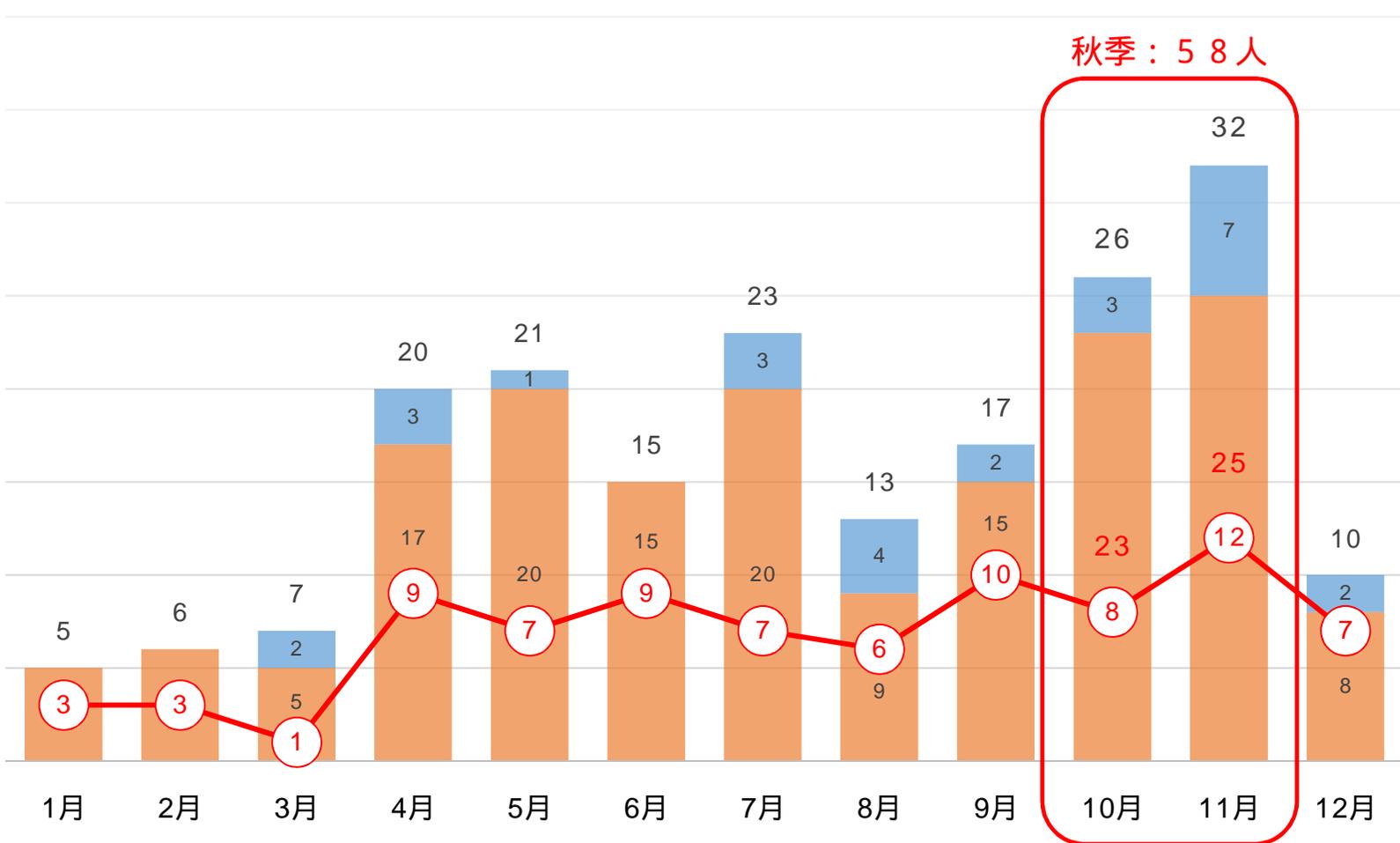
12月

海中転落者数

死者・行方不明者数

秋季：58人

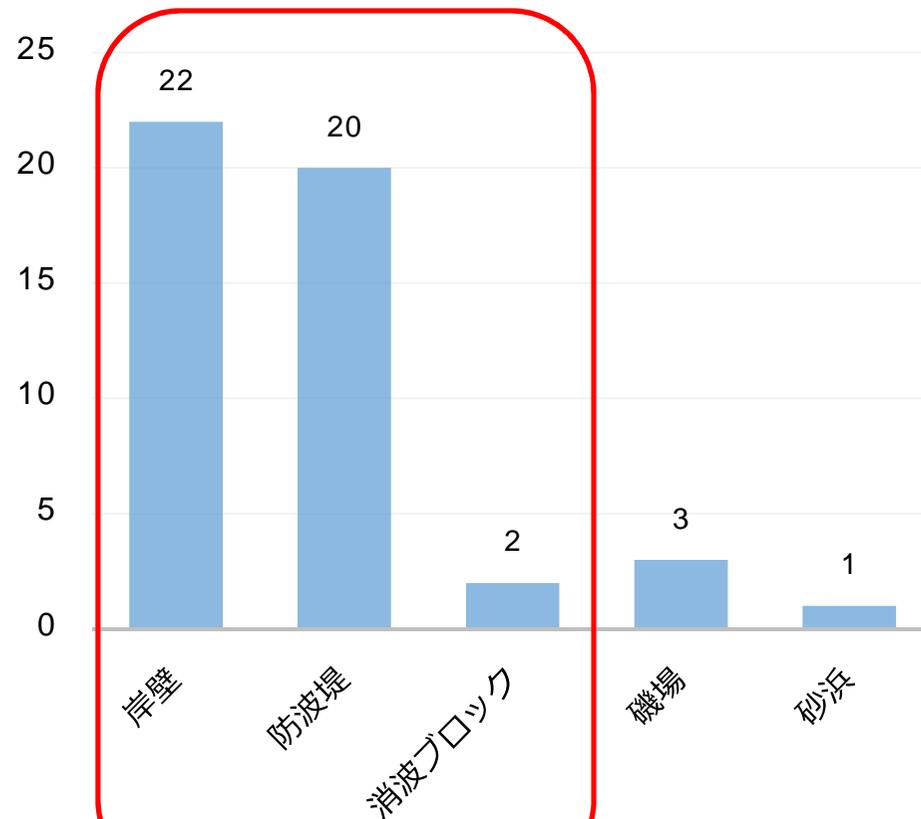
秋季における
海中転落者数：48人



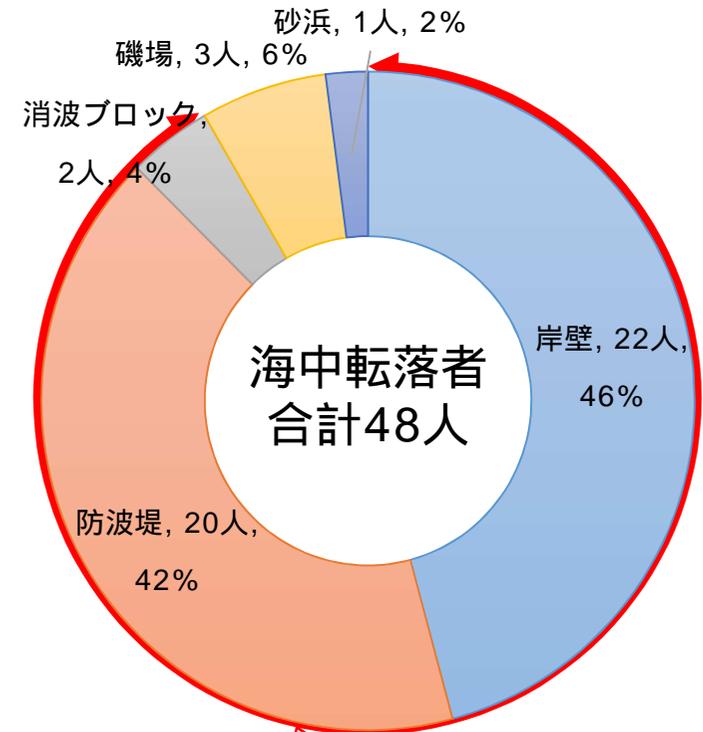
海中転落事故の発生場所【H21-H30(10月-11月)】

(人)

海中転落事故の発生場所



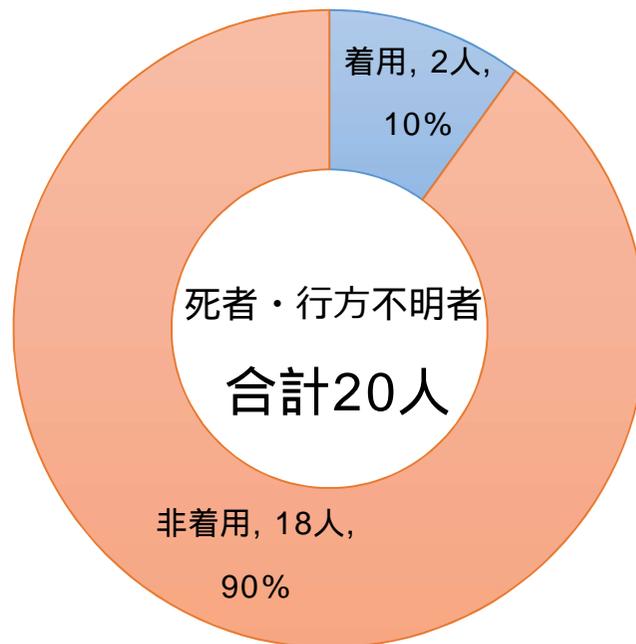
人工構造物



海中転落者のうち人工構造物から92%

海中転落者のライフジャケット着用率【H21-H30(10月-11月)】

死者・行方不明者の着用状況



生存者の着用状況

